

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	(1)	ご入居者の状態、介助量によって、調理や散歩、掃除といった家庭的な活動、生活リハビリが減らないようにしていく。	令和2年度の月間目標でもある「グループホームらしさ」をより、底上げしていく。状況が変化した場合に、見直しや再検討ができる。また一部のスタッフではなく、全体で行える。	・ご入居者の状態や介助量に左右されにくい、またその時に合わせたタイムスケジュールをユニット会議の際に見直し、検討していく。 ・チェックリストを活用し、家事や散歩が行えている事を確認できる様に見える化をし、スタッフ全体で行えるようにしていく。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。